アジア及び太平洋地域のための文化及び社会セ ASPAC文化セン ŋ 1 設立協定 ンターを設立する協定

目次				
		和四十三年八月二和四十三年八月	昭和四十三年八月 一 日昭和四十三年七月二十六日	昭和四十三年八月 一 日昭和四十三年八月 一 日
ページ	(外務省告示第二一三号)	告示 勢力発生	一 日 署名十六日 署名の閣議決定	効力発生 キャンベラで作成

第 第 第 前 ASPAC文化センター設立協定 五. Įυ Ξ 条 条 条 文 任務 協議会との関係 組織 加盟政府の地位 目的 文化及び社会センターの設立 執行理事会 五二七 五二七 五三 五二七 五二九 五二九 五二人 五二五

第

末 第

文

五三七

第 第 第 第 第 第 第 第 第 第

文

設立する協定 アジア及び太平洋地域の

ため

の文化及び社会セ

ン

g

Ī

を

員である締約政府は、 アジア及び太平洋協議会(以下「協議会」という。)の構成

協力することに共通 を強化し、 アジア及び太平洋地域 及び各種 の関心を有することを確認し、 0 分野に の政府及び国民 おける共通の目的 が現存する相 この達成 のた 互の連帯 めに

催された協議会の第二 及び尊重を高 千九百六十七年七月五日から七日までバンコックに 同 地域内のすべて めることにより利益を得ることを確信し、 の国 回 閣僚会議におけるアジ がその文化的遺 産及び文明の ア及び太平 かい 相 互 洋地 理解 7 開

ることを希望して、 域のための文化及び社会 次のとおり協定した。 ン を設立する旨

セ

g

l

0

決定を実施

す

第 条 文化及び社会セ ンタ I の設 立

1 下 ーセ アジア及 ン タ l び太平洋地域のための文化及び とい 50)をここに設立する。 社会 t ン タ I て運 以 :-

2 営される。 セ ンター は、 ソ ゥ ル K 所 在 この協定の規定に従

第二条 目的

セ ン タ Ī は、 文化的 分野及び関連 0 あ る社会的 分野に おける

ASPAC文化センター設立協定

B

的

ESTABLISHING A CULTURAL AND SOCIAL CENTRE FOR THE ASIAN AND PACIFIC REGION AGREEMENT

(hereinafter called 'the Council'). The Contracting Parties being members of the Asian and Pacific Council

Recognizing that the Governments and peoples of the Asian and Pacific Region have a common interest in strengthening the existing bonds of solidarity among them and in co-operating to achieve their common objectives in various fields,

ing and deepening of mutual understanding and appreciation of their cultural Being convince i that all countries of the region will benefit from the widenheritages and civilizations,

a Cultural and Social Centre for the Asian and Pacific Region should by Desiring to give effect to the decision of the Ministerial Meeting of the Council at its Second Session held in Bangkok from 5th to 7th July, 1967, that established,

Have agreed as follows:

ARTICLE I

Establishment of the Cultural and Social Centre

- There is hereby established a Cultural and Social Centre for the Asian and Pacific Region (hereinafter called 'the Centre').
- 2 The Centre shall be located at Seoul and shall operate in accordance with the provisions of this Agreement

つ

ARTICLE II

Purpose

The purpose of the Centre is to promote friendly relations and mutual

五二八

関係及び相互理解を増進することを目的とする。協力の促進を通じてアジア及び太平洋地域の諸国民の間の友好

第三条 任政

のある社会的分野において次の活動を行なうことができる。センターは、その目的を達成するため、文化的分野及び関連

- こと。.一層緊密な理解を達成するための措置につき勧告を行なり.一層緊密な理解を達成するための措置につき勧告を行なり.一層の.ローセンターの加盟政府(以下「加盟政府」という。)間の.
- 収集し、及び配布すること。()加盟政府の国における関連がある諸活動について情報を
- に関する情報の交換所の役割を果たすこと。 (対) 加盟政府の国における社会科学及び人文科学の研究活動
- 及び思想交流を助長する計画を促進すること。 関心がある分野において地域内の諸国民の間の人的接触
- 演劇を奨励し、及び後援すること。()地域内において演奏会、文化的性質を有する展覧会及びの別し、及び後援すること。()の間、及び後援すること。()のでは、セミナー及び研究会の開催並びに類似の活動を奨
- することを取り計らうこと。(何)地域内の特に優れた著作物を加盟政府の国の言語に翻訳)
- すること。(図)加盟政府の国の文化的遺産を保存するための措置を研究

understanding among the peoples of the Asian and Pacific Region through the furtherance of collaboration in cultural and related social fields.

ARTICLE III

Functions

In order to fulfil its purpose the Centre may undertake the for activities in cultural and related social fields:

- (i) Make recommendations on measures for achieving closer understanding between member governments of the Centre (hereinafter called 'Members');
- (ii) Assist Members to co-ordinate appropriate research programmes of their countries;
- (iii) Collect and disseminate information on relevant activities of the countries of Members;
- (iv) Act as a clearing house of information in respect of research activities in the countries of Members in the social and human sciences;
- (v) Promote programmes within its field of interest which encourage personal contacts and exchanges of ideas among the peoples of the region;
- (vi) Encourage and sponsor the holding of lectures, seminars, symposia and similar activities;
- (vii) Encourage and sponsor concerts, cultural exhibitions and theatrical performances in the region;
- (viii) Arrange for translations into the languages of the countries of Members of works of special distinction of the region;
- (ix) Study measures for the preservation of the cultural heritages of the countries of Members;

1

織

務局を置く。

第六条 執行

人 0 理 加盟政府の代表者で構成する。 セ ンタ 1

ASPAC文化センター設立協定

画を含む。 適当な場合には、)を調整し、及び奨励すること。 地域内における加盟政府の活動(訓練

(x)

計

- (xi) 適当な機関の 間 一の協力を育成すること。
- (xiii) (xii) کاہ 地域内の理解の増進に貢献した活動に対する賞を設ける 加盟政府の 国の参考資料の保存所の役割を果たすこと。

第四条 加盟政府 の地位

1 なる。 盟政府となる資格を有し、 協議会の構成員及びオブザ との協定 1 バ ーの政府は、 の署名により加盟政府と セ ンタ ļ の加 :-

2 承認を受けた後この協定 ン ター 協議会の構成員及びオブ の加 盟政府となることを認められる。 への ザ 加入書 Ī バ ì を寄託することによりセ 以外の政府は、 協議会の

第 Ŧ. 条 組織

セ ン ター K 執行理事会(以下 「理事会」という。) 及び事

理事会

事会は、 ・の各加盟政府によつて指名された各一

- (x) Co-ordinate and encourage as appropriate the activities of Members in the region, including training schemes;
- Foster co-operation between appropriate institutions:

E.

- (xii) Establish awards for activities which contribute to the develop-ment of regional understanding;
- (xiii) Act as a repository for reference material of the countries of Members.

ARTICLE !V

Membership

- ment. Members and observers of the Council shall be entitled to membership in the Centre and shall become Members upon signature of this Agree-
- Governments which are neither members nor observers of the Council shall be admitted to membership in the Centre by the approval of the Council and the subsequent deposit of an instrument of accession to this Agreement.

'n

ARTICLE V

Organization

The Centre shall have Board') and a Secretariat. an Executive Board (hereinafter called 'the

ARTICLE VI

Executive Board

The Board shall be composed of one representative of each Members of the Centre designated by the respective government. 2 the

:-

- 2 理事会は、次の権限及び任務を有する。
- する年次予算を採択すること。()、センターの事業計画並びにセンターの収入及び支出に関
- (出)センターの事業計画、予算及び活動について協議会に報すること。 びにセンターの収入及び支出に関する年次財政報告を承認(出)事務局長が提出するセンターの運営に関する年次報告並(出)事務局長が提出する
- 図 センターの事務局長を任命すること。
- らうとと。 | い センターの会計について監査が行なわれるように取り計
- (対 第三条1)にいう勧告を行なりこと。
- 畑 第十二条にいう協定又は取極を承認すること。
- 理事会は、その手続規則に従つて、ソウルに) 第十三条にいう援助を受け入れること。

ယ

5 4 る。 る。 半数によつて決定する。 付託されるすべての事項 理 各加盟 この協定に別段の定 事会は、 政府 その手続規則に従つて議長及び副議長を選出 0 代表 は、 2 は、 80 理事会に (i) がある場合を除くほ にいう事 出席し お かつ投票する代 7 業計画及び 個 Ø 投票 か 2 (vi) VC 表者の 理 権 事会に を 有 5 過 寸 す

決定する。勧告は、加

加盟

鼓

府の

代表者の総数の全会一

致の投票によつて

The Board shall have the following powers and functions:

2

- (i) to adopt the Work Programme and the annual budget of revenue and expenditure of the Centre;
- (ii) to approve the annual report on the operation and the annual financial report on revenue and expenditure of the Centre, submitted by the Director;
- (iii) to report to the Council on the Work Programme, budget and activities of the Centre;
- (iv) to appoint the Director of the Centre
- (v) to arrange for the auditing of the accounts of the Centre;
- (vi) to make recommendations referred to in Article III (i);
- (vii) to approve agreements or arrangements referred to in Article XII of this Agreement.
- (viii) to receive assistance referred to in Article XIII of this Agree ment.

The Board shall hold an annual meeting in Seoul and such other meetings

- as may be required in accordance with its rules of procedure.

 4. The Board shall elect the Chairman and Vice-Chairman in accordance with its rules of procedure.
- 5. The representative of each Member shall have one vote in the Board. Except as otherwise provided in this Agreement, all matters before the Board shall be decided by a majority of the representatives present and voting. The Work Programme referred to in paragraph 2 (i) and recommendations referred to in paragraph 2 (vi) of this Article shall be decided by a unanimous vote of the total number of representatives of the Members.

7 8 を定める。 田 理 理事会の最初 事務局長 事会は、 (の任命並びに他の必要な事項に関する手続規 その会合の招集及び運営、 の会合は、 との協定 0 議長及び副議 長 0 則 選

6 る。

理事会の会合の定足数は、

加盟政府の代表者の過半数とす

に大韓民国政府により招集される。 効力発生後三箇月以内

第 七条 協議会との 関係

協議会は、 セ ン タ 1 0 般方針を決定する権限を有する。

第 八条 事 **務局**

事

務 局

2 1 されることができる。 る条件に従つて三年の任期で任命される。 事 F務局 務局 長は、 は 丰 務局長及び理事会が承認する職員で構成する。 0 加盟政府 ただし、 の推薦に基づき、 その任命は、 事務局長は、 連続して二期 理事会が定め 再任 を

3 行使する。 られる権限のほか、 補佐するものとし、 事務局長は、 理事会に対して責任を負い、 との 理事会により委任されるすべての権限を ため、 との協定により明示的に与え か ~つ、 理 生事会 を

こえることはできない。

4 務局長は、 七 ン タ 1 の法律上の代表者である。

- 6 A quorum for the meetings of the Board shall be a majority of the representatives of the Members.
- The Board shall establish its own rules of procedure on the convening and operation of its meetings, the election of the Chairman and the Vice-Chairman, the appointment of the Director and other necessary matters

.7

force of this Agreement of the Republic of Korea within three months after the coming into The inaugural meeting of the Board shall be called by the Government

∞

ARTICLE VII

Relationship with the Council

Centre. The Council shall have the power to determine the general policies of the

ARTICLE VIII

The Secretariat shall consist of a Director and such staff

as may be

:-

approved by the Board.

- Ņ for a term of three years under such conditions as the Board may determine. He shall be eligible for re-appointment. His appointment The Director shall be appointed upon the recommendation of a Member however shall not exceed two consecutive terms
- Ç expressly by this Agreement, exercise all the powers delegated to him by the Board. The Director shall assist the Board, to which he shall be responsible, and, for this purpose, shall, in addition to the powers assigned to him
- The Director shall be the legal representative of the Centre
- 'n The Director shall participate, without voting rights, in meetings of the

5

事

務 局

長は、

理

事

会

「の会合に投票権なしで参加するものと

きる。し、また、協議会の会合に出席するよう招請されることがでし、また、協議会の会合に出席するよう招請されることがで

6 業の実施に ンターの 事務局 長 事業情 つき、 は、 画 事 「及び予算見積 務局 理事会に対して責任を負う。 の首席行政官である。 りの作成 放並びに 事 務局 t ン 長 タ 1 は、 0 事 セ 9

7 て採 として、 最高水準 員 を任命する。 事 4用するため妥当な考慮を払う。 務局長 . О 職員を地 誠実、 は、 事 理事会が承認する職 !域内のできる限り広い地理的基礎に基づい 能率及び技術的能力を確保する必要を条件 務局長は、 専門職員の任 員規則に従つて 一命にあ たつては、 事 務 局 職

8 て、 はセ はならない。 対して セ セ ンタ タ タ ì 1 外 ĺ 負わない。 の事務局長及び職員は、 のいかなる当局からも指示を求め、 に対してのみ責任を負うものとし、 事務局長及び職員は、 その職 務の執行にあた 5 かなる政府又 又は受けて 他の当局 K 0

が理事会の承認を得て定める。

第九条 事業及び会計年度

十日に終わる。 センターの事業及び会計年度は、七月一日に始まり、六月三

第十条 予算

1 センターの予算は、次のとおり管理費及び事業費に分けら

7

算

Board and may be invited to attend meetings of the Council

The Director shall be the chief executive officer of the Secretariat. He shall be responsible to the Board for the formulation of the Work Programme and budget estimates and for carrying out the work of the Centre.

The Director shall appoint the staff of the Secretariat in accordance with staff regulations to be approved by the Board. In appointing professional staff, the Director shall, subject to the need to secure the highest standards of integrity, efficiency and technical competence, pay due regard to the recruitment of staff on as wide a regional geographical basis as possible.

7

The Director and the members of the saff of the Centre, in the discharge of their offices, owe their duty entirely to the Centre and to no other authority. They shall not seek or receive instructions from any government or from any authority external to the Centre.

00

Rules and regulations governing the administration, organization and financial affairs of the Centre shall be decided by the Director with the approval of the Board.

ARTICLE IX

Working and Fiscal Year

The working and fiscal year of the Centre shall begin on the first day of July and end on the thirtieth day of June.

ARTICLE X

Budget

The budget of the Centre shall be divided into administrative and

-

れる。

(a) 管理費

用の一 管 設備、 理費は、 般役務職員の 附属品、 借料、 給料並びにセンタ 使用料、 備品及び車両の 設備 費、 保険料、 ーの土地、 事務用品費、 維持費及び更 建物、 現地

家

(b) 事業費

改費

を含む。

及び諸手当を含む。 事業計 事 事業費は、 画経費並びに 乜 ンタ 1 セ のその他 ン タ 1 の 専 一のすべての経費からなり、 菛 職 員の 募集経 費、 給料

2 大韓 民国政府は、 セ ン g 1 0 管理 費 R ついて責任を負う。

3 国内法令に従い、 発的拠出により支弁するものとし、 セ ン g 産又は役務を拠出する。 1 の事業費は、 かつ、 それぞれの 合意に基づくその 毎年の予費の範囲内で金 加盟 政府は、 他 の 加 加盟政 それぞれの 府 0 自

4 する拠出を決定する。 加 盟政府は、 各会計年度の開始前に 七 ン g ーの事業費に対

+ 条 国内計 画 0 調整

事会の すものとみなすことができる。 加 盟政府 センターの目的 同 意を条件として、 の国内計 のために加盟政府が行なう寄与の一部をな 画でセ セ ン ンター ターの目的に合致するものは、 0 事業計画と調整され、 理 か

operational costs as follows:

(a) Administrative Costs

premises, furniture, furnishings, fittings, equipment and vehicles insurance, maintenance and replacement costs of the Centre's These costs include rent, rates, utilities, office requisites, the salaries of the locally engaged general service personnel and

(b) Operational Costs

These costs comprise all other costs of the Centre and include the programme costs and the recruitment costs, salaries and allowances of the Centre's professional staff

The Government of the Republic of Korea shall be responsible for the administrative costs of the Centre

Ņ

- w their respective annual budgetary appropriations, in money, property and their respective national laws and regulations and within the limits of tions of the other Members made on an agreed basis, in accordance with The operational costs of the Centre shall be met from voluntary contribu-
- 4 Contributions to the operational costs of the Centre will be decided by Members prior to the commencement of each fiscal year.

ARTICLE XI

Co-ordination of National Programmes

Programmes of Members which are in accordance with the purpose of the Centre may, subject to the agreement of the Board, be co-ordinated with the Centre's Work Programme and be regarded as constituting part of the Member's contribution to the objectives of the Centre

関

係

↑ 幾曷 むがて也つ国際幾関と協力センターは、その目的を達成すセンターは、その目的を達成する。 第十二条 他の機関との

との関係関

これらのものと協定又は取極 Ç つて承認された後にお の協定は、 機関並びに 理 事会の代表者の総数の三分の二以上の多数決によ 他の国際機関と協力することができ、 いてのみ締結されるものとする。 を締結することが 成する ため、 セ ンター できる。 とのため、 外の政 とれら 府及

第十三条 他の機関からの援助

及び他の国際機関から援助を受けることができる。数の三分の二以上の多数決によつて、政府、公私の機関、私人センターは、その目的を達成するため、理事会の代表者の総

助か他 らの機 援関

大韓民国においては、

+

ДŪ

条

法

的

地位

特権

及

V

免除

免特法 除権的 及位

1

(ii) (i) ら適切な保護を受ける。 侵とし、 に必要な法律上 遂行を効果的 乜 乜 ン ン タ ター ĺ セ ンタ は、 の土地、 に行なりことが ī 一の能力及び訴訟手続の免除を享有する。 その目 がその目的 建物、 的の達 財産、 できるように大韓民国当局 の達成及び与えら 成及びその任務 資産及び公文書は、 の遂行のため れた任務 不 0 可 か

る備品及び物品を無税で輸入するととができる。を効果的に行なうことができるよりに合理的に必要とされ畑 センターは、その目的の達成及び与えられた任務の遂行

ARTICLE XII

Relations with other Organizations

In order to fulfil its purpose, the Centre may co-operate with governments and organizations external to it as well as other international organizations and, for this purpose, may conclude agreements or arrangements with these organizations. Such agreements may be concluded only after they have been approved by a two-thirds majority vote of the total number of the representatives of the Board.

ARTICLE XIII

Assistance from other Organizations

In order to fulfil its purpose the Centre may, by a two-thirds majority vote of the total number of the representatives of the Board, receive assistance from governments, public and private institutions and private persons, as well as as other international organizations.

ARTICLE XIV

Legal Status, Privileges and Immunities

In the Republic of Korea-

Ξ

:-

- the Centre shall enjoy such legal capacity and immunity from legal process as may be necessary for the attainment of its purpose and the exercise of its functions;
- (ii) the premises, property, assets and archives of the Centre shall be inviolable and shall be given, by the authorities of the Republic of Korea, adequate protection to enable the Centre effectively to fulfil its purpose and carry out the functions entrusted to it;
- (iii) the Centre may import free of duty such equipment and articles as are reasonably required to enable the Centre effectively to fulfil its purpose and carry out the functions entrusted to it;

ASPAC文化センター設立協定

の国民でない に対して正当に通 事務局長及び事務局長により大韓民 のは 告さ 'n た セ ン ター 0)専門 (国政府 職 員で大韓民国 の適当な当局

(iv)

- ことが認められ、に必要とされる家具、車両及び身回品を無税で輸入するに必要とされる家具、車両及び身回品を無税で輸入する。自己又はその世帯を構成する家族の私用のため合理的
- 直接税を免除され、かつ、
 回 センターから受ける給料及び手当に対する大韓民国の
- (c) が他の に関する便益と同 出入国制限及び外国 国際機 関 0 <u>ー</u>の Ħ 等 つの地 人登 便益を与えられる。 位 録 の職 義 務 員 の 免 Ŕ 冗除並 対して与える為替 び に大韓民
- (v) る。 の遂行中に行なり行為について訴訟手続の免除を与えられ 者で大韓民国 センター の事務 の国民でないものは、 局長及び職員並び セ ĸ ンタ 理事会の各政府代表 ĺ Ó ため 0 任務
- な法令に従つて、 セ 要な法律上 ンター 大韓民国政府以 また、 の遂行を効果的 並 一の能力、 セ びにその土 ンタ ĺ 外 セ 特 に行なりことができるように ン の事務局長及び職 0 ター 権、 地、 加盟政府は、 建物、 免除そ がその目的 の他 財産、 それぞれ の便益 員に 0 達 資産及び · 対 |成及び与えられ の国 Ļ を与える。 公公文 内に するた 白 玉 0 書 おいて、 んめ必 有 K た 効 対

2

益を害することなくこれを放 セ ンタ 判の ĺ を放棄する権利及び義務を有する。 進行を阻 は、 センターの 害するも 事務局長及び職員 棄することができる場合には のであり、 かつ、 に与えられ セ ン Ŗ 1 る免 の利

3

- (iv) the Director and such members of the professional staff of the Centre as are duly notified by the Director to the appropriate authorities of the Government of the Republic of Korea shall if they are not nationals of the Republic of Korea—
- (a) be allowed to import free of duty such furniture, vehicles and personal effects as are reasonably required for their personal use and the personal use of members of their families forming part of their households;
- (b) be exempted from direct taxes imposed by the Government of the Republic of Korea on their salaries and emoluments received from the Centre, and
- (c) be accorded exemption from immigration restrictions and alien registration requirements, and the same exchange facilities, as are accorded by the Republic of Korea to the members of the staff of comparable rank of other international organizations, and
- (v) the Director, members of the staff of the Centre and representatives on the Board shall, if they are not nationals of the Republic of Korea, be accorded immunity from legal process in respect of acts performed by them in the course of their
- Members other than the Government of the Republic of Korea shall in their respective countries and in conformity with their laws and regulations in force accord to the Centre, its premises, property, assets and archives, and to the Director and members of the staff of the Centre, such legal capacity, privileges and immunities and other facilities as may be necessary to enable the Centre effectively to fulfil its purpose and carry out the functions entrusted to it.

'n

The Centre shall have the right and the duty to waive the immunity of the Director and of any member of the staff of the Centre in any case where the immunity would impede the course of justice and can be waived without prejudice to the interests of the Centre.

いずれの加

改

Œ

る。

第十五条 改正

改正は、すべての加盟政府により受諾された後にのみ効力すれの加盟政府も、この協定の改正を提案することができ

との協定は、第四条1に定める国の政府による署名のために第十六条 署名を生ずる。

署

名

開放しておく。

第十七条 効力発生

との協定は、大韓民国政府を含む少なくとも五の政府がこ

の協定に署名した日に効力を生ずる。

との協定が1の規定に基づいて効力を生じた日の後にとの

効力発生

1

2

府については、この協定は、その加入書が寄託政府に寄託さ第四条2の規定に従つてセンターへの加盟を承認された政に効力を生ずる。

<u>س</u>

3

生を加盟政府に通告する。 寄託政府は、1から3までの規定によるとの協定の効力発

4

れた日に効力を生ずる。

第十八条 脱退

ARTICLE XV

Amendment

Any Member may propose an amendment to this Agreement. Such amendment shall come into force only after it has been accepted by all Members.

ARTICLE XVI
Signature

This Agreement shall remain open for signature by the governments of the countries referred to in Article IV paragraph I of this Agreement.

ARTICLE XVII Entry into Force

This Agreement shall enter into force on the date on which at least five governments, including the Government of the Republic of Korea, have signed this Agreement.

:-

ņ

For each government signing this Agreement after the date on which it has entered into force pursuant to the preceding paragraph, the Agreement shall enter into force on the date of signature.

For governments admitted to membership in the Centre in accordance with the provisions of Article IV, paragraph 2 of this Agreement, the Agreement shall enter into force on the date of the deposit of their instruments of accession with the Depositary Government.

 The Depositary Government shall inform Members of the entry into force of this Agreement according to the preceding paragraphs of this Article.

ARTICLE XVIII
Withdrawal

退

加盟

定

から脱退することが

できる。

との脱退は、

はい

つでも、 一政府は、

事 との協

務局

長にあてた書面

による通告に

より

この協

定が効力を生じた日から五年を経過した

(との日は、

事

務局長

が当該通告を受領した

日の少なくとも十 通告に明記する日

て

末

文

以上の証拠として、下名は、

それぞれの政府から正当に委任

を受け、

との協定に署名した。

託

語

され 約 0 加盟政府は、 二箇月後の日 東を履行して 約束をその時 た日に効力を生ずるものとする。 乜 ま 5 なけれ ン ター ない場 て に履 K ばならない。 発行し 一合には、 .対して行なつた財政上その他のすべて てい なけ 脱退は、)に効力を生ずるoただし、 ħ ばならない。これらの これらの約束が履行

+ 九 条 公用 語

第

セ ン ター の 公用語 は、 英語とする。

第二十 条 寄託

る。 章第百二条の 政府は、 ح の協定 その 0 規 認証謄本を加盟政府に送付し、 本 - 書は、 定 でに従 V 大韓民国政府に寄託され 国際連合事 務総長にこの協定を登録す かつ、 るものとし、 国際連合憲 同

> be not less than twelve months after the date on which it is received by the Director, subject to the Member having by that time carried out all Any Member may, at any time after the expiration of five years after the date on which this Agreement enters into force withdraw from this Agreeon the date on which all such undertakings have been carried out drawal shall take effect on the date specified in the notification which shall ment by giving written notice of withdrawal to the Director. Such withfinancial and other undertakings given by it to the Centre, and otherwise

Official Language ARTICLE XIX

The official language of the Centre shall be English

ARTICLE XX

and shall register the Agreement with the Secretary-General of the United Nations pursuant to Article 102 of the Charter of the United Nations. The original of this Agreement shall be deposited with the Government of the Republic of Korea, which shall send certified copies thereof to Members

In witness whereof the undersigned, being duly authorized thereto by their respective governments, have signed the present Agreement.

of August, One thousand nine hundred and sixty eight.

Done at Canberra in a single copy in the English language, this first day

千九百六十八年八月一 日にキャンベラで、 英語による本書

通を作成した。

署名欄省略

との協定は、 昭和四十一年六月に成立したアジア及び太平洋地域協議会(ASPACと略称)

議において採択され、署名のために開放されたものである。四十三年七月三十日から八月一日までオーストラリアのキャンベラにおいて開催された第三回閣僚会立することを決定し、ASPACの常任委員会が約一年間審議を行なつた結果作成したもので、昭和共同事業の一として、アジア及び太平洋地域のための文化及び社会センターを韓国のソウルに設共同事業の一として、アジア及び太平洋地域のための文化及び社会センターを韓国のソウルに設明和四十二年七月バンコックにおいて開催されたその第二回閣僚会議において、ASPAC諸国の昭和四十二年七月バンコックにおいて開催されたその第二回閣僚会議において、ASPAC諸国の が、